



【新型コロナウイルスに注意】

新型コロナウイルス感染が世界的に蔓延し、日本では全都道府県に『緊急事態宣言』が発令されるなど大変な状況に陥っています。

当会関係では、予定していた販売会が中止や延期になり、定例販売会の一部で一時中断するなど非常に厳しい状況が続いております。

この非常時の中、予防策としては手洗いの徹底、三蜜(密閉・密集・密接)を避ける、マスクの着用などですが、予防上必要とされている一つの策のマスクが品薄状態になっています。

このような状況下で、最近事業所でマスクを製造販売し、大変好評との話を聞くようになりました。

洗って使える布マスクや不織布マスク、プリーツ型や立体マスクなど多種多様なマスクが製造されています。デザインや柄も工夫されたお洒落なマスクもたくさんあります。

当会で把握しているマスクを製造している事業所をご紹介します。何かの参考としていただければ幸いです。

《マスク製造事業所》

◆県北圏域

なのはなの家 (福島市)



共に生きるくろ〜ば〜 (福島市)



すずらん工房 (伊達市)



(サイズ:普通・大)

◆県北圏域

ファームもみの木 (福島市)



(サイズ:小・中・大)

マリアージュ (福島市)



◆県南圏域

わーくる矢吹 (矢吹町)



◆県北圏域 あだち共栄育成園 (大玉村)

※値段・サイズ・デザインなど事業所によって様々です。

(振興会事務局 前林 忍)

《事務局通信》

予想だにできなかった新型コロナウイルスの感染が全世界に蔓延し、危機的な状況が続いています。政府から『緊急事態宣言』が出され不要不急な外出を控えるように要請されており、当会主催の会議や販売会をどのようにすべきか悩むところです。施設の製品の販路を広げていかなければ、県で推進している工賃向上支援につながりません。今後の政府の対応を注視していきたいものです。